



～共に、学び・高め・支え合い、
一人一人の心の中に「ふるさと入間野小」を育む学校～

狭山市立入間野小学校

学校だより
令和6年7月号
☎04-2958-2718



いるまの

<学校教育目標>

- ・仲よくする子
- ・考える子
- ・やりぬく子



学校の代表として

校長 宮原 ^{ひろのり} 礼典



ミニバス応援集会の様子。
息の合った応援を披露しました。

6月7日、南小学校でミニバス大会が行われ、6年生が学校の代表として精一杯力を発揮してくれました。それに先駆け、4日火曜日に、在校生のみんなが「ミニバス応援集会」を開いてくれました。5年生の応援団を中心に、在校生全員で6年生を応援するために練習してきたエールを披露しました。その後、在校生の代表から全校児童が応援していますと言葉があり、6年生から今まで体育館を優先的に使用させてもらった感謝の言葉と共に練習の成果を発揮して全力で戦ってくる旨の挨拶がありました。言葉は「言霊(ことだま)」とも言われ、言葉にすることで意識が変わってきます。今回の応援集会で在校生の「想い」が6年生に届いたように感じ、心が動かされました。とても立派で心温まる集会となりました。

そして試合当日。6年生たちは、気持ちの入った引き締まった表情で南小へ向かいました。会場に着き、意識の高まる中、開会式が始まりました。各校の学校紹介、選手宣誓が行われ、とてもすばらしいスピーチと宣誓で誇らしく思いました。いよいよ試合開始です。試合前に各クラスで円陣を組み、気合いを注入した6年生でしたが、南小はミニバスを習っている児童が多く、なかなか主導権を握って攻撃する機会を作れませんでした。そのような中、全力でボールを追い、声を出して生かを鼓舞する姿が随所に見られました。また、少ないチャンスを実に確実に得点に結びつけ、相手に食らいついでいていました。終了の合図までボールを追い、ゴールに向かっていく姿はとても印象に残っています。



学校紹介
のあいさつ



ゴール下を制しナイスリバウンド！
速攻からのレイアップシュート！

在校生の想いをしっかりと体現していて、とても立派な姿でした。結果的に勝利した試合は少なかったですが、経験者の多い南小学校に大健闘だったと思います。閉会式の感想発表や記念品授与も大変立派な態度で終えることができました。開会式から閉会式までキビキビと行動し、さすが入間野小の6年生という態度でした。今回の経験を今後の学校生活に生かしてくれると思います。

他にも硬筆練習を全校で取り組んだり、新体力テストに全力で取り組んだり、水泳の学習が始まったりと盛りだくさんの6月でした。また、授業参観・懇談会にも多くの保護者の方に来校いただき感謝しております。あと14回登校すると、子供たちが楽しみにしている夏休みです。1学期のまとめがしっかりできるよう、ご家庭でも健康に留意してお過ごしください。

